

笑顔あふれる

しあわせのまち二本松

令和3年度からスタートしている総合計画では、4つの基本目標を柱に各種政策を進めています。今月号では、議会に提案した主な内容をお知らせします。

※二本松市総合計画では、SDGs(持続可能な開発目標)の本市での達成に向けて、各政策とSDGsの関係をまとめています。



凡例

- 新** …… 新規事業
- 継拡** …… 継続拡充事業
- 継** …… 継続事業
- 見** …… 見直し事業

市の4つの基本目標

① 健康で暮らし続けられるまち



目標1

健康で暮らし続けられるまち

② 地域の誇りに満ちた活力あるまち



③ 世代をつないで人を育むまち



④ 安全で快適な暮らしのあるまち



健康寿命の延伸や健康の増進、生きがいづくりの充実を図ることで、ここらと体の健康を維持し、地域全体で支え合う、誰もが「健康で暮らし続けられるまち」を目指します。

地域福祉計画の策定新

平成30年度を初年度とした第1期計画が最終年度になることから、令和5年度を初年度とする第2期計画を策定します。

温泉等利用健康増進事業 継

高齢者の健康増進や閉じこもりの解消を図るため、温泉施設等を利用する費用の一部を助成します。



介護予防普及啓発事業 継

「いきいき百歳体操」の普及啓発や各種介護予防教室などを実施し、高齢者の健康維持を図ります。

生活習慣病予防事業 継

各種検診やがん検診を行い、疾病の早期発見・早期治療の推進を図ります。集団検診は、新型コロナウイルス感染症防止を図るため、各保健センター等において完全予約制で実施します。

こころの健康づくり事業 継拡

健康増進計画と一体的に策定されている「自殺対策計画」の中間評価・分析を行い、内容を充実した後期計画を策定します。

高齢者公共交通運賃無料化事業 継

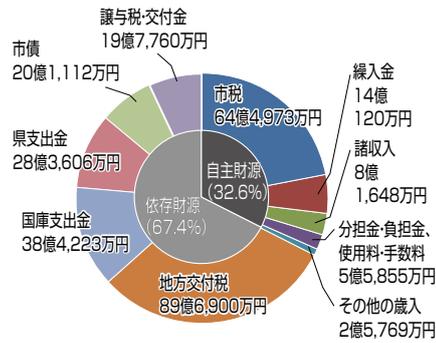
75歳以上の高齢者の公共交通(路線バス、コミュニティバス、デマンドタクシー、よつたすカー)運賃の無料化を実施します。

3月1日に議会に提案された令和4年度当初予算
一般会計の予算総額は

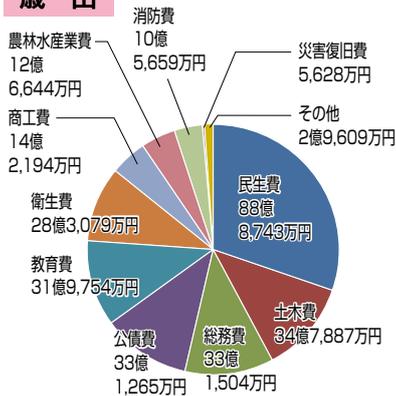
291億1,966万4千円

令和4年度の一般会計当初予算額は、除染関連業務(汚染土の移送等)の進捗や「にほんまつ城報館」の竣工などにより、前年度対比で11億9,453万5千円、率にして3.9%の減となりました。内訳は下の円グラフのとおりです。

歳入



歳出



認知症地域支援・ケア向上事業 継

各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症を抱える本人やその家族が生活しやすい環境整備を推進します。

生活困窮者自立相談支援事業(就労準備支援事業) 継

生活困窮者の自立支援を図るため、社会福祉協議会と連携して支援の相談窓口を設置し、就業が困難な生活困窮者の一般就労に向けた支援、引きこもり者に対する居場所づくり等を行います。

芝生広場整備事業 継

市民の体力向上や健康の保持・増進を図るため、多目的運動広場を整備します。

目標2 地域の誇りに満ちた活力あるまち

観光、農業、商工業の連携を軸に、雇用の創出と地域経済の振興を図ることで「地域の誇りに満ちた活力あるまち」を目指します。

市民との協働による

地域づくり推進事業 見

各地域の特色を生かし、市民参画での地域づくり事業を支援します。

新規就農者支援事業 継 拡

新規の就農に対し資金の交付を行い、新規就農を支援します。

有害鳥獣被害対策事業 継

有害鳥獣の捕獲、被害防止対策を実施します。

農地利用最適化の推進 新

農地の利用状況調査等のためタブレット端末を導入し、農地の利用集積と遊休農地の解消を促進します。

商店街活性化推進事業 見 新

商店街等の活性化を図るため、中小企業者等が行う事業を支援します。



企業間交流推進事業 新

市内の企業・事業所等を対象とした交流会を開催し、相互に情報交換を行うことで、活力ある経営を支援します。

二本松城跡総合整備事業 継

にほんまつ城報館周辺の整備を行います。

二本松城跡調査事業 継

国史跡二本松城跡保存活用計画を策定し、調査を行います。

歴史文化体験事業 新

にほんまつ城報館で展示や講座を開催し、また、二本松藩と戊辰戦争の関係性を解説する映像を作成・公開します。





目標3

世代をつないで 人を育むまち

子育て支援や教育を充実させ、若者が生涯にわたり居住できる環境を整備することで、妊娠から出産、子育て・教育、就労、結婚、そして、また次の代へと「世代をつないで人を育むまち」を目指します。

人口減少対策事業 継

要件を満たす移住者に移住促進住宅取得奨励金を給付します。

妊婦健康診査 継

出産までの15回分の妊婦健診および産後2週間、1カ月健診の費用を助成します。

出産祝金支給事業 継

出産祝金を支給します。

産後ケア事業 継

出産後間もない母親の産後ケアのための費用を助成します。

保育料助成事業 継

私立の保育所や認定こども園、幼稚園の保育料や副食費を助成します。

延長保育・一時保育促進事業 継

私立の保育所等が行う延長保育・一時保育事業に対して助成します。

子育て支援センター運営事業 継 拡

民営の認定こども園内に併設する子育て支援センターに対し運営費を補助します。

保育施設整備事業 新

令和5年度に開園を予定する民間保育所に対し整備費を補助します。

学力向上対策 継 拡

学力向上のため、小学校9人、中学校7人の非常勤講師を配置します。

小・中学校改修整備事業 継

学校長寿命化計画に基づき、二本松南小学校の長寿命化工事を行います。(令和5年度完了予定)

ICT環境整備事業 継 拡

小中学校にICT支援員を配置します。

校務支援システム整備事業 新

教員の業務負担軽減を図るため、校務支援システムを整備します。



目標4

安全で 快適な暮らしのあるまち

自然環境保全や防災に対する意識の醸成、都市基盤の形成や仕組みづくりを行うことで「安全で快適な暮らしのあるまち」を目指します。

公共交通の充実 継

生活バス路線の運行補助を行います。また、コミュニティバス、デマンド型タクシーを運行します。

ハザードマップの総合管理 新

総合ハザードマップの更新およびまるとごまちごとハザードマップの設置を行います。

水防対策の充実 継 拡

内水処理対策のため、小型排水ポンプを導入します。

放射能除染事業 継

除染廃棄物の積込場等への移送および仮置き場の返却を行います。

放射線対策事業 継

ホールボディカウンターにより内部被ばく線量を測定し、また、ガラスバッチにより積算放射線量調査を行います。

放射性物質吸収抑制事業 継

牧草地の放射性物質吸収抑制対策等を実施します。

広葉樹林再生事業 新

きのこ等原木林の再生、安定供給に向け、広葉樹林の再生を図ります。

二本松駅南地区整備事業 継

二本松駅南口広場の整備と、広場から向原・上竹線に通じる道路整備、調整池、上下水道の整備を進めます。

二本松駅南住宅団地造成事業 継

二本松駅南地区の整備に合わせ、宅地の造成を行います。

上水道第7次拡張事業 継

石井・大平、上川崎・下川崎地区を対象とした拡張事業に着手します。





その他の主な事業



ふるさと納税の推進 継続

魅力ある返礼品の追加やPRを行い、本市へのふるさと納税の拡大を目指します。また、企業版ふるさと納税を積極的に活用します。

行政事務デジタル化の推進 新

ペーパーレス化の推進、テレワークへの対応、効率化のため、電子決裁システムを導入します。

固定資産評価基礎資料整備業務 新

こおりやま広域連携中核都市圏構成自治体共同で、航空写真撮影を実施します。

新型コロナウイルス

ワクチン接種事業 継続

新型コロナウイルス感染症の発生およびまん延を予防し、罹患した際の重症化を防ぐため、予防接種を行います。

緊急浚渫推進事業 継続

市が管理する準用河川・普通河川の土砂撤去、樹木伐採等を行います。(令和6年度完了予定)

市議会3月定例会

市議会3月定例会は3月1日に招集され、条例や令和4年度当初予算、令和3年度補正予算などが提案されました。

主な議案についてお知らせします。



条例等

福島市及び二本松市におけるふくしま田園中核都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する協議について

ふくしま田園中核都市圏の形成に係る連携協約を福島市と締結することについて協議するものです。

二本松の酒で乾杯条例の制定について

地産地消の促進、産業振興および地域活性化を図るため、二本松の酒による乾杯の推進に関し、必要な事項を定めるものです。

市営プール条例の一部改正について

老朽化に伴い新館プールを用途廃止するものです。



補正予算

一般会計

1日に提案された補正予算については、新型コロナウイルス感染症対策経費などが主なもので、歳入歳出予算にそれぞれ3億954万9千円を追加し、予算総額を354億4276万8千円とするものです。主な歳出補正内容は次のとおりです。

- ▽名目津温泉等指定管理施設に係る新型コロナウイルス感染症対策指定管理者支援金 616万8千円
- ▽障がい福祉サービス事業費の増 5713万7千円
- ▽県営土地改良整備事業費の増 1751万7千円
- ▽社会資本整備総合交付金事業費の増 6674万5千円
- ▽安達地方特別支援学校敷地造成事業費の増 4209万5千円

※令和4年度当初予算案の詳細は6ページをご覧ください。